



報道関係者各位

令和7年12月19日

宮城県よろず支援拠点

プレスリリース

松島の絶景を愛でながら、船内で「魅力凝縮弁当」を味わう

駅弁・空弁ならぬ、松島「海弁」が話題

~11月にデビューした松島海弁、お正月版を1月1~4日限定で提供~

宮城県松島町の和食店・松島一望料理店和食めん処 育旨(よし)(代表:吉岡克訓)と申します。この秋、船で食べる限定弁当「松島海弁」を発売しました。この弁当は、松島を訪れる方々に「松島ゆかりの食材をギュッと詰め込んだお料理」を遊覧船の船上で召し上がっていただくために開発したものです。

テレビの情報番組でも取り上げていただき話題になっている松島海弁ですが、この度「お正月版」を令和8年1月1~4日限定で発売することになりました。ぜひ、貴番組・貴紙にてご取材のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



通常版



お正月版



仁王丸

1. 松島海弁について

松島は絶景で有名、海の幸も人気。遊覧船に乗って日本有数の眺めを楽しんだり、海沿いの料理店で海鮮を楽しんだりする方が大勢いらっしゃいます。そんな旅の楽しみを、一度に体験できたら。そう考えて、「遊覧船の上で、松島ゆかりの味覚を一度に楽しめるランチ」の開発に着手しました。

考えてみれば、電車で楽しむ駅弁や、飛行機で楽しむ空弁がありますから、ありそうでなかったものと言えるかもしれません。そんな海弁が、船上で「風景を添えて食べる弁当」として、松島の新しい名物になついたらと願っています。

また観光シーズンの松島では、昼時の料理店が満席になり、店の外まで行列ができるいわゆる「ランチ難民」も見かけます。乗船体験とランチを一度に済ますことができれば、課題の解決につながるのではないかでしょうか。

海の幸にこだわって献立を練り、「松島の視覚だけでなく、松島にまつわる味覚も満足していただける弁当」が完成しました。遊覧船「仁王丸」船内だけでお取扱い、1日30食の限定販売です。

2. 松島にいらっしゃる女性客をイメージして

弁当は、親しみやすい海苔弁スタイル。品数は「美味しいものを少しづつ食べたい」という女性のニーズに合わせました。船上で召し上がるべく、胸焼けしそうな調味料や味付けを避けています。量も少し抑えて、下船後もさらに松島での食べ歩きを楽しめる余地を残しています。

3. 商品の特徴

■おしながき

カキフライ 牡蠣のしぐれ煮 カニ爪フライ 笹かま天ぷら 自家製タルタルソース 煮あなご 赤魚の西京焼き 出汁巻きたまご 焼き海苔 自家製ふりかけ 潬物 ご飯は松島産の「つや姫」

実際に食べた方々からは「誰にでも食べやすいお弁当。色々な食材を楽しめて、他にない味つけも感じる」と好評で、特に牡蠣のしぐれ煮とふりかけはレシピを尋ねられます。ふりかけは海苔の下に隠してあるのですが、皆さん気になるようです。このふりかけは自家製。店舗で蕎麦を出していることもあります。蕎麦つゆの素材である昆布や鯖節、鰹節を粉碎して手作りしています。

■発売後はミヤギテレビ様にご取材いただき、12月4日のOH!バンデスでご紹介いただきました

■お正月版について

初日の出の時間から、お正月には多くの方が松島にいらっしゃいます。せっかくの機会なので、1月1~4日の海弁には少しアレンジを加えようと企画しました。赤魚の代わりに「有頭海老のうま煮」、出汁巻卵の代わりに「数の子」をあしらい、めでたい気分を盛り上げたいと思っています。



通常版



お正月版

4. 私について

もともと私は、松島にあった松吟庵の店長として大阪から移住してきました。2018年に独立してからは、観光協会さんや商工会さん、ご近所さんなどに大変お世話になりました。その恩に応えるためにも、松島をもっと盛り上げたい、松島の事業者さんともっと連携したいと思っています。

数年前、コロナでお客が減った時期をしのぐために弁当を作って売ったところ、船舶関係の方々にも好評でした。また乗船する団体客様向けのご注文を受けたこともあったので、その関係が下敷きになって、すんなり遊覧船の会社様と組むことができました。そうやって生まれた今回の異業種コラボが、これから松島のモデルケースになったらと願っています。

■商品概要

商品名	松島 海弁(お正月版)
特徴	遊覧船仁王丸船内で限定販売する船のお弁当。松島ゆかりの食材を凝縮。
発売日	R8年1月1~4日(通常版はR7年11月13日)
販売場所	遊覧船仁王丸船内売店
販売価格	1,000円(税込)

■資料に関するお問い合わせ先

担当:吉岡克訓(よしおか よしのり)

電話:022-355-1677 (携帯:090-2358-5623) ※火曜定休

FAX:022-355-1678

E-Mail:yoshioka.katsunori@silk.plala.or.jp

Webサイト:washoku-yoshi.com

住所:〒981-0213 宮城県宮城郡松島町松島町内 75-14 離宮海の駅 3階

※宮城県よろず支援拠点について

当拠点は中小企業庁が設置した無料の経営相談所です。月間350件程度の
経営相談に当たり、売上拡大や経営改善の経営相談を継続しています。

【担当した主なコーディネーター】フードコーディネーター 遠藤 さゆり

